



読字 益 原 田 親

No. 810

2016/ 10/15

日中友好新聞

発行所

日本中国友好協会
〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

日中友好協会

岡山支部
〒710-8256 岡山県岡山市東区3-8-30
TEL:086(272)-3010
郵便番号1100 01250-0-3835

日中友好協会

倉敷支部
〒713-8911 倉敷市連島中央1-8-4 (宮地方)
TEL:FAK086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.biz/>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



芳田日本語学習講座

——校外学習の報告——

日岡山支部が主催する中国帰国者の芳田日本語学習講座は、2011年10月に始まり、今年で5周年を迎えます。毎週火曜日と月3回金曜日に、受講生6人と講師3人で楽しく勉強しています。

この講座は、教室での会話、文法などの勉強以外に校外学習や地域交流などを行っています。これまでも吉備中央町の岡崎嘉平太記念館、小島の野崎邸、岡山城・後楽園の見学などをし、見聞を広めてきました。また、地域の小学生や65歳以上の人を対象にした「求餃子」づくりで交流しました。

今年度の校外学習は、9月23日、岡山市北区のブドウ農園と足守地区の近水公園を訪れました。

受講生の増田聖子さんの感想文を紹介します。



小さな旅

課外学習で知識を豊富にするために、9月23日、私たちは岡山市北部の農家、葡萄園と足守の近水公園を訪れました。途中の車の中でおしゃべりしたり、窓外の美しい景色を眺めたりしてとても楽しかったです。

近水公園のかえでの木の前で、皆さんと一緒に記念写真を撮りました。10月ではないけれども、園内の景色はとても美しいです。遠い山は絵のように素晴らしい景色、赤色、ピンク色の花が多くて、池の中には蓮の花があり、小さな花もきれいです。10月の公園はもみじがもつと美しいと思う。

あの日は皆、葡萄を買ったり写真を撮ったりしました。外出機会の少ない帰国者たちは、心身ともにリフレッシュしました。12時過ぎて、腹が減ってきたので料理屋へ行きました。

美味しいバイキングなので、自分で好きな料理をいっぱい食べました。皆さんと一緒にい

易姓革命と文化大革命(下)

文責：弓田 盛樹

文化大革命は成功したのか
革命を歴史的に見れば、自由の獲得「よりも 秩序の維持」に重きがありま

有名なのはフランス革命ですが、実際的には 多数の利益のために少数が支配する統治形態を生み出す結果になり、解放は実現しても、自由を保障する権力はつくられません。一方、アメリカ(独立)革命では、目的が「自由」であり、自由を保障するために大きな権力をつくりだすことになりました。(ハンナ・レント 革命について「参照」)

こうした点を踏まえ、文化大革命を見てみると、市民社会の形成、自由を保障する権力の創設がその後の中国でなされているとは僕には思えません。つまり、近代革命という視点で文化大革命を考えると失敗しているということ。では、中国ではなぜ市民社会が形成されなかったのか。それは、中国政府が市民の力を恐れているからに他なりません。しかし、時代の変化とともに市民の力は大きくなるばかりです。特にSNSの影響は日本以上に大きなものがあります。そのことは、裏を返せばインターネット上にしか自由がないというこの表れでもあります。中国ではいまITバブルともいえるほど市場は湧いています。そのことを考えると、インターネットを通して第3の自由とも言える市民社会が中国で形成される可能性があります。



益田聖子さん

る時間はいつも早いですが、充実した一日をすごしました。

芳田日本語学習講座
益田聖子

これは別の角度から見ると、フランスでは自由を侵害するものは社会の外側(権力)にあるとの考えから、権利意識を持った市民が形成されます。アメリカでは社会の内側から自由が侵害されると考えるため、社会契約Ⅱ法の支配が整備されます。つまり、前者では自由を維持・保障するための制度はなく、市民社会の暴走を招きやすい。後者は、自由を守るためにあ

る法の力が大きすぎて権力の暴走を引き起こしてしまふことになりかねない。

立憲主義を守る！

野田淳子さんのライブと木村草太さんの講演会

9月24日の土曜日、午後1時半から岡山県総合福祉会館で始まりました。

野田さんの素晴らしい高音域の声で唱歌を聞くと、気持ち癒されます。

また、「蜜の光」の4番が千島の奥も 沖繩も 八洲のうちの まもりなり いたらん国に いさおしく つとめよわがせつがなく」となっていることを初めて知りました。唱歌つて怖いんですね。

休憩の間に「おかやまいっぼんの会」への結集を訴える呼びかけが行われました。

続いて、木村草太さんの講演です。1980年生まれだそうですから、まだ36歳ということですよ。こんなに若い人から、元氣とパワーをもらおうと本当にうれいですね。

90分以上の長い時間を、しゃべり続けながら、あきさせることもなく、適宜笑いを挟んで、レジメをほぼ



完全に説明し終え、もちろん眠気などおきませんでした。日本国憲法の制定過程から、憲法9条と平和主義、個別的自衛権の根拠、辺野古訴訟の行方まで、目からうろこの緻密な説明でした。最後に、9月16日にでた辺野古訴訟福岡高裁判決には、あまりにひどい内容で唖然とするとおっしゃっていました。今、沖繩の新聞にコラムを書いていらつしやる

当面の諸行事の日程

- 10月14日(金) 上南高齢者大学「中国残留孤児と平和」
10:00~11:30 上南公民館 (小林)
- 15日(土) 国民救援会岡山県本部大会
13:00~17:00 民主会館
- 16日(日) 倉敷国際ふれあい広場展示(太漏)
- 23日(日) 県知事選・県議補選(北区)投票日
- 24日(月) 岡山市九条の会連絡会事務局会議
10:00~12:00 民主会館 (宇野・小林)
- 「おかやまいっぼんと市民団体懇談会 in 岡山市」
とき 平成28年10月29日(土) 9:30~11:30
ところ 岡山国際交流センター地下1階レセプションホール
〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1
TEL:086-256-2905
懇談内容 「おかやまいっぼん、もういっぼん！～来る衆院選に向けて～」
- 共 催 岡山宗教者九条の会(会場提供)
30日(日)「自民党の改憲草案を斬る」 講師:吉岡康祐弁護士
14:15~16:00 福祉交流プラザ旭東
- 11月3日(木) 憲法公布記念のつどい
13:30~16:15 岡山県総合福祉会館
- 6日(日) 岡山県母親大会
10:00~16:00 久米南町民センター
- 9日(水) 地域人権研究集会実行委員会
14:00~ 民主会館
- 12日(土)「ベネズエラ駐日大使を迎えて」講演会
13:30~16:30 岡山国際交流センター
- 「おかやまいっぼんと市民団体懇談会 in 倉敷市」
とき 平成28年11月13日(日) 14:00~16:00
ところ 倉敷物語館2階会議室
〒710-0055 倉敷市阿知2-23-18
TEL086-435-1277
懇談内容 「おかやまいっぼん、もういっぼん！～来る衆院選に向けて～」
15日~19日 中国旅行 (太漏・河井)

そうで、そこで“特定の自治体の自治権を制限するには憲法92条の法律事項が必要であろうし、その法律には憲法95条の住民投票の承認が必要となる”という話を書いたところ、もっと早く、普天間飛行場の返還が決まったところにそのことを教えてほしかった、という意見を聞きました。その時は私は中学生だったものだから、と満場の笑いを誘っていました。

真田

2017年日中カレンダー 中国悠久の旅

日中友好協会のカレンダーは毎年大変好評をいただいています
中国の悠久の大地の文化や歴史を感じさせる写真です。
ただいま好評発売中です。

カレンダー購入の申し込み先

- ☆ 日中友好協会 岡山支部
電・FAX 086-277-2470 (小林軍治)
- ☆ 日中友好協会 倉敷支部
電・FAX 086-455-7800 (太漏澄夫)
- ☆ 総社日本語教室 事務局
電・FAX 0866-99-2560 (西森文子)

次回の新聞発送作業は
10月21日(金)午後1時半から
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方です。

石川
小林
竹内和
竹内和
光本

